

よつ葉新聞

～第7号 2025年7月～

【お問い合わせ】

TEL : 0979-22-4428

FAX : 0979-24-4280

Mail : info@kaigo-yotsuba.com

住所 : 大分県中津市大字

永添2636番地114

当施設のホームページと
InstagramのQRコードで
す！
是非ご覧ください！

【ホームページ】

【Instagram】



【お知らせコーナー】今回担当者：よつ葉施設長（中川）

先日、よつ葉の入居者様がお孫さんの結婚式に参列されました。実は、大のおばあちゃん子だったお孫さんから、おばあちゃんに結婚式に参列してもらいたいとの相談を受けました。我々は、その希望が叶えられるよう話し合い準備しました。結婚式当日の朝に、よつ葉の職員が着付けをし、とても素敵なお姿で結婚式に参列する事が出来ました。ご本人様はもちろん、お孫さんやご家族様も大変喜ばれておりました！
結婚式の話を嬉しそうにする姿に、我々も希望を叶えることができ本当に良かったと感じております。当日の素敵なお姿は、当施設ホームページのブログでご覧いただけますので、ぜひご覧ください！
どんな些細な事でも構いません、あなたの希望をお聞かせください。一緒に「叶える方法」を探していきましょう。よつ葉施設長：中川貴裕

【空き部屋状況】

<有料老人ホーム>

1人部屋：4部屋

2人部屋：1部屋

※2025年7月現在

<訪問事業所>

タイミングにより、ご支援が可能かもしれませんので、まずはご連絡ください。

各事業所からのお知らせコーナー

訪問看護ステーションよつ葉

「平穏死」という言葉があります。平穏にこの世を去るという意味で「老衰や治療の終末期に余分なことをせず、自然にその時が来るのを待ち人生を終える」ということだと言われています。よつ葉ではそのような看取りに力を入れています。先日も85歳、96歳の利用者様がお逝去されました。ご家族に愛され見守られ、余分な治療を終え穏やかな旅立ちでした。これからも可能な限り安楽にその方らしく生き逝くことができるように支援させていただきたいと思えます。

管理者：亀吉博子

デイサービスセンターよつ葉

製作レクでは、6月の季節にぴったりの紫陽花の作品を利用者さん全員で作りました。

また、来月の七夕に備えて大きな笹の木を準備し、色とりどりの短冊に思いおもいの願い事を書いていただきました。その中には、「鼻のチューブが取れて美味しい物が食べたい」や「歩けるようになりたい」など様々な願い事がありました。それぞれの願い事が叶えられるように、皆で願いを込めて織姫と彦星が天の川を渡る作品を製作しました。願いが叶い、お鼻のチューブが取れて、美味しい物をお召し上がりになっていました。

管理者：尾形 孝世

ヘルパーステーションよつ葉

6月18日に消防訓練を実施いたしました。

火災だけでなく地震や台風など、さまざまな自然災害に備えるためには、日頃からの心構えと準備が何より重要です。当施設では毎月の発電機の起動訓練や備蓄品の点検を通して、緊急時にも職員一人ひとりが冷静かつ的確に対応できる体制づくりに努めております。今回の訓練では、あらためて「備えの大切さ」を職員全員が再認識する良い機会となりました。

当日は暑い中、ご協力くださった皆様、ならびに事前準備等でご指導をいただいた消防署職員の皆様に、心より感謝申し上げます。管理者 西本 真一

居宅介護支援事業所よつ葉

『介護とは、親が命がけで行う最後の子育て』

この言葉に出会ったとき、胸を打たれるような感覚がありました。介護に対しては、人それぞれに見解や解釈は違うと思います。私自身も親の介護や老後の事について考える時期になり、この名言がとても心に刺さります。利用者様と向き合う日々の中で、この『最後の子育て』に、私はきちんと応えることができるだろうか。そう自問しながら、あらためて介護という仕事の尊さを感じる日々です。

管理者：西川玉枝

活き活き



胃瘻ですけど、
楽しい時間😊

訓練して鼻のチューブ
が取れました！

お問い合わせやご相談等ございましたら、お気軽にご連絡ください！（電話、FAX、メール可能）